

令和2年度 社会福祉法人あぶくま福祉会
就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所
事業計画

1. 趣 旨

当法人の趣旨を重んじ、利用者の人権を尊重し、障がい者の特性を理解して、社会生活における自立支援を図っていく。また、質の高いサービスを提供し、豊かな日常生活ができるよう支援し、地域福祉の向上に努める。

2. 目 的

法人の基本的理念を踏まえ、地域の知的障がい者で一般就労が困難な者、日中活動の支援が必要な者に対し、就労への支援および社会生活に必要な生活支援の場を提供し、障がい者の福祉的就労と、社会的自立に向け継続支援を行うことを目的とする。

3. 定 員

利用者定員 30名（令和2年3月1日現在 36名）

4. 職員配置の状況

職名	所長	管理者（兼サービス管理責任者）	主任	作業支援員	生活支援員	事務職員	嘱託医
人員	1名	1名	1名	9名（正職員2名、兼務正職員3名、パート1名 シルバー3名）	3名（正職員兼務）	1名	1名

5. 基本理念

知的障がい者の人権を擁護し、利用者の援助者としての役割を十分認識し、利用者主体のサービスに努める。

6. 支援の目標

- (1) 心身ともに健康で、諸活動に積極的に参加しようとする意欲を高める。
- (2) 就労への支援を目指し、生活の自立に必要な生活習慣を身につけ、作業能力の向上に努める。
- (3) 自立的生活習慣の育成に努め、個性豊かな社会人となるように努める。

7. 支援のための心構え

- (1) 地域の福祉サービスの中核的機能を担うことを認識する。
- (2) 個別支援計画に基づく個々のニーズに応じた支援体制をとり、福祉サービスの質的向上に努め、利用者主体の支援を推進する。
- (3) 福祉施設の職員としての自覚と専門性を意識し、確固たる倫理観のもと、常に研鑽に励み使命感を持って、サービスの提供に努める。

8. 事業所(施設)運営計画

- (1) 自立するための就労継続支援の充実を図り、自立的社会生活への援助をする。
- (2) 地域福祉の充実を目指し、地域のニーズに応じた事業展開に努める。
- (3) 作業種目の開拓に努めるとともに、豊かな生活へ向けて高い収益と作業内容の見直しを行い、利用者の工賃向上を図る。
- (4) 個別支援計画の適正化を図る。
- (5) 個々に応じたサービスの向上を図る。
- (6) 当法人の事業計画に基づき地域のニーズに合った公益的な事業を行う。

9. 重点目標

- (1) 心身の健康 精神的安定と身体的健康の保持増進と安全の確保に努める。
- (2) 作業能力の向上 作業適性の開発・基本的作業能力の向上に努める。
- (3) 社会性の伸長 家庭・職場・地域等での社会生活を営む上で必要なモラルやルール等の規範や生活習慣を通じた人間性の資質の向上に努める。
- (4) サービスの質的向上 利用者と共にあり、共に暮らすことをサービスの基本とする。
- (5) 研修活動の充実 福祉サービスへの職員の意識改革を図り、常に研修に励み資質の向上に努める。
- (6) 地域資源との連携 関係機関との連携を図り、地域全体の福祉の向上に努める。

10. 具体的支援内容

- (1) 日常生活支援
日常における望ましい生活習慣を身につけ、社会生活への適応力を高めるよう支援する。
- (2) 作業活動支援
生産活動を通して日中活動を展開し、生活自立や基本的就労能力の向上を目指した就労支援を行い、社会生活を営むための基本的資質を向上させ、授産事業の収益向上に努める。
- (3) 健康生活
健康に留意し日常生活の場において、自らの健康管理及び健康保持のための運動を行い、自己の健康管理を徹底する。
- (4) 安全生活
安全管理を徹底し、作業活動及び生活全般において、安全面への配慮及び施設設備の安全性を確保するとともに、災害に対する指導を行い、常に身を守る習慣を身につける。

11. 事業(生産活動)および日中活動計画

(1) 目 標

ア. 社会的自立に必要な訓練を行うと共に、就労機会を与え、自活のために個々の適性に対応した就労支援活動の充実を目指す。

イ. 就労継続支援の日中活動の場として、労働の喜びを知り、職業人としての基礎的能力を高めるための支援に努める。

ウ. 豊かな生活を目指し、ゆとりある生活習慣の形成と地域社会への参加能力を高め、集団生活における人間形成の醸成を図る。

(2) 作業の内容

ア. 紙器加工

企業下請けによるダンボールの加工作業を中心に取り組み、作業の基礎的能力を高め、成果品の納品を通して流通経済の一翼を担う。

イ. 農耕園芸

自主製品の生産活動として、ハウス及び圃場において農耕・花卉園芸栽培に取り組み作業能力を高める活動を行い、県内公共施設、企業や地域住民への販売を通じて、生産活動の喜びを味わう。

ウ. 簡易加工

企業下請けによる電子機器部品の分解・仕分作業と介護リース用品の洗浄作業に取り組み、就労の基礎を養い、資源リサイクルの精神を養う。

エ. 手工芸

企業下請けによる宿泊施設タオルの袋詰め作業を中心に、自主製品の生産活動として刺し子製品及びその他手工芸品の作製、トイレットペーパーの包装、新商品開発を含めた活動を行い、作業能力を高める。

12. おもな年間行事

月	行事名	月	行事名
4月	入所式 遠足会	10月	あぶくま祭
5月	誕生会	11月	社会見学 誕生会
6月	花市	12月	誕生会 クリスマス会
7月	誕生会 法人創立記念日(※)	1月	新年を祝う会
8月	夏季休業	2月	節分のつどい
9月	研修旅行 誕生会	3月	誕生会

毎月1回 避難訓練 土曜利用日

年間随時 公益的事業(地域町内会との連携、講師派遣、バス貸し出し等)

※あぶくま福祉会創立記念日に、31周年記念のつどいを行う。